

令和8年(2026年)度子どものための教育・保育給付 教育時間認定申請書
兼特定教育・保育施設等利用申込書



令和 年 月 日
(記 入 日)

守口市長 宛

次のとおり、教育標準時間認定を申請します。
また、市が施設型給付費等の支給認定及び利用者負担額の決定に必要な生活保護の情報、市町村民税の情報(同一世帯者を含む)及び世帯情報を閲覧すること、また、その情報に基づき決定した利用者負担額及び支給認定の内容について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。

保 護 者	現住所				
	氏 名				
	電 話	自 宅	—	—	
		携 帯(父)	—	—	
		携 帯(母)	—	—	

申請及び申込みの 対象となる子ども	氏名(ふりがな)	生年月日		性別
	(ふりがな)	平成 令和	年 月 日生	男 ・ 女
利用を希望する期間	令和 年 月 日から (就学前 ・ 令和 年 月 日) まで			
利用予定施設				

世帯の状況

※対象となる子ども以外の両親及び同じ住所に住んでいる人全員について記入してください。
※単身赴任・世帯分離している方も記入してください。書き切れない場合は、裏面の備考欄に記入してください。

氏名（ふりがな）		対象となる 子どもとの 続柄	生年月日		性別	職業（会社名）及び 単身赴任先住所 又は学校名、園名等
(ふりがな)			大正 昭和 平成 令和	年 月 日 生	男 ・ 女	
(ふりがな)			大正 昭和 平成 令和	年 月 日 生	男 ・ 女	
(ふりがな)			大正 昭和 平成 令和	年 月 日 生	男 ・ 女	
(ふりがな)			大正 昭和 平成 令和	年 月 日 生	男 ・ 女	
(ふりがな)			大正 昭和 平成 令和	年 月 日 生	男 ・ 女	
(ふりがな)			大正 昭和 平成 令和	年 月 日 生	男 ・ 女	
(ふりがな)			大正 昭和 平成 令和	年 月 日 生	男 ・ 女	
世帯の状況		ひとり親世帯 ・ 左記以外		生活保護適用	なし・あり（昭和・平成・令和 年 月 日保護開始）	

居住状況

令和7年1月1日時点の住所 ※現在の住所と変わらない場合は記入の必要はありません。
※利用を希望する期間が令和8年9月1日以降の場合は、令和8年1月1日時点の住所地をご記入し、当該年度の課税証明書を添付してください。

現住所へ来られた年月日 ※上記「令和7年1月1日時点の住所」欄を記入した方のみ記入してください。

令和 年 月 日

◆◆記入上の注意事項◆◆

1. 本申請書類は、教育時間認定(1号認定子どもとして認定こども園(幼稚園部分)や幼稚園に通園する場合)にか
かる申請書類です。
2. 本申請書類の作成には、保護者が下記の点に注意し作成のうえ、守口市こども施設課(施設や事業者を経由して)に提
出してください。
3. 家庭から2人以上の子どものについて同時に申請を行う場合は、子どもごとに1枚の申請書を作成してください。
4. 「保護者」の欄は、代表保護者がお住まいの現住所、氏名、電話番号を記入してください。
5. 「申請及び申込みの対象となる子ども」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「生年月日」を記載のうえ「性別」欄は該当する
ものを○で囲んでください。
6. 「利用を希望する期間」のうち、利用の終了を希望する日については、小学校に就学するまで利用を希望する場合は
「就学前」を○で囲み、それ以前の日まで利用を希望する場合は、その日を記入してください。
7. 「利用予定施設」の欄には、1号認定として利用する予定の認定こども園等の名称を記入してください。
8. 「世帯の状況」の欄は、対象となる子ども以外で記入日現在において同じ住所に住んでいる親族等の全員について記
入してください(単身赴任中の方についても記入してください)。また、対象となる子どもからみた続柄についても記入して
ください。
「世帯の状況」欄、「生活保護適用」欄についても該当するものを○で囲んでください(「生活保護適用」欄について、「あり」
を○で囲んだ場合は、保護開始日についても記入してください)。
9. 父又は母の令和7年(2025年)1月1日時点(利用申込日が令和8年9月1日以降の場合は、令和8年(2026年)1月1日
時点)の住所が現住所と異なる場合には、「居住状況」欄を記入し、該当者の令和7年度の課税証明書(「利用を希望する
期間」が令和8年9月1日以降の場合は令和8年度の課税証明書)を添付してください。課税証明書の添付が難しい場合
は、「個人番号記載用紙」を添付してください。

※備考欄